

## 令和6年度 第2回国立大学法人島根大学学長選考・監察会議〈議事要録〉

日 時：令和6年7月22日（月）14：00～15：05

場 所：本部棟5階 大会議室（対面及びWeb会議）

出席者：大西議長，久保田委員，高塩委員，室崎委員，山口委員，吉山委員，渡辺委員，  
浅田委員（法文学部長），川路委員（教育学部長），磯村委員（人間科学部長），  
伊藤委員（総合理工学部長），三原委員（材料エネルギー学部長）

欠席者：石原委員（医学部長），上野委員（生物資源科学部長）

オブザーバー：千家監事

陪席者：増永理事，大川理事，総務部長，総務課長，総務課係長

### 協議事項

#### 1. 学長選考・監察会議の役割及び進め方について

議長及び事務局から，学長選考・監察会議の役割及び進め方について資料に基づき説明があり，委員から特段の意見等は無かった。

### 議決事項

#### 1. 国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況について

議長及び事務局から国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況について資料に基づき説明があった。

委員から，補充原則3-3-1①において「意向投票によることなく」との文言がある一方で，本学においては学長候補者選考の参考とするために学内意向調査を行うこととしているが，補充原則の文言と本学の対応は合致していると解釈が可能かとの質問があった。議長から，学長候補者選考の参考とするために学内意向調査を実施することに問題はないということが公式見解であると認識しており，本学の規則上においても最終的には学長選考・監察会議が総合的に判断して学長候補者を選考する旨を規定しているとの回答があった。

委員から，学内意向調査を実施することは大学の自治の観点からも重要であると考えたとの意見があった。

審議の結果，原案どおり議決された。